



むくのきだより



1月号

平成31年1月8日

港区立赤羽幼稚園 園長 宮崎 直人

明けましておめでとうございます

園長 宮崎 直人

平成31年が、皆様にとりまして、輝かしい一年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。

今日から3学期が始まり、にぎやかな声が幼稚園に戻ってきました。子供たちが登園し、元気に挨拶をする姿や子供たちの生き生きとした表情から、充実した冬休みを過ごすことができたことが分かりました。また、大きな事故やけがもなく過ごすことができました。保護者や地域の皆様方のご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

昨年の12月も、様々な行事がありました。

11月30日、12月1日は、作品展でした。ゆり組は、遊戯室に協同製作として「ゆりぐみのしいランド」を作りました。ジャングルゾーン、ひこうき・モノレールゾーン、恐竜ゾーン、ペットショップ、デザートやさんの5つの場を友達と一緒に力を合わせて作り上げました。それぞれの場作りやもの作りにはこれまで遊びの中で経験してきた技法を使ったり、より本物らしく表現できる素材を取り入れたりと多様な工夫が見られ、参観日には保護者の方やさくら組にも楽しんでもらって満足感を味わいました。

さくら組は、一人一人のイメージを大切に、立体製作で「楽器」、水彩画製作で「上野動物園でみた動物」、木の実製作で「フォトフレーム」など様々な作品を作りました。特に、水彩画製作では、上野動物園遠足でみた動物を思い出しながらいきいきとした作品となりました。参観日は保護者に自分の作品を嬉しそうに紹介する姿が見られました。

また、ゆり組は、12月5日（水）に、飯倉保育園との交流、11日（火）に、芝小学校への訪問を行いました。保育園では年長しか組の劇「ともだちや」と合奏「星に願いを」を見せていただきました。しか組が心をこめて表現する劇や合奏は素晴らしいもので、鑑賞後にはゆり組から「とっても上手だった」「きれいな音だった」と感想が聞かれました。芝小学校では、「ワールドルーム」にてお弁当を食べ、校舎の2階に位置する校庭で遊ぶ機会をいただきました。たくさんの一輪車に興味をもったり、児童の作品展示を見たりと就学に向けての期待を高めるひとときになりました。

12日（水）には、もちつき会を行いました。皆、やる気満々で、楽しく、力強くお餅をついたり、こねたりすることができました。その後、お餅をおいしくいただきました。どの味も好評で、おかわりをしている子が大勢いました。何日も前から準備をしてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

17日（月）は、「ベルナおはなしの会」で、作家の郡司ななえ先生が、盲導犬のフローラちゃんと共に、幼稚園に来てくれました。子供たちは、目が見えない生活や盲導犬のお話に熱心に耳を傾けていました。特に、フローラちゃんには、目が釘付けになっていました。ご参加いただいた、保護者の皆様、ありがとうございました。

18日（火）の剣道教室は、前園長の小鹿原 賢先生からご指導をいただく最後の日でした。いつも以上に気合の入った様子で、姿勢よく挨拶したり、竹刀を使って稽古をしたりしていました。剣道教室が終わってから、小鹿原先生とのお別れ会を行いました。子供たちは、とても名残惜しそうでした。ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

21日（金）は、お楽しみ会でした。全園児が遊戯室に集い、「ジングルベル」の曲に合わせて踊る中で自然に「ヘイ！」と掛け声を掛けあうなど楽しい集会となりました。途中鈴の音が聞こえてきて、「今の音は？」とみんなで外に出てみると、保育室に贈り物が届いていました。ゆり組はすごろく、さくら組はしりとりゲームカードをもらって、子供たちは本当に嬉しそうでした。ケーキもいただき、特別な一日となりました。

今年も、様々な行事等を通して、子供たちが、元気に、楽しく幼稚園での生活を送ることができるようにしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本年も、本園の教育活動への、より一層のご支援・ご協力をお願いいたします。